

2. 平成24年度 主な事業

平成24年度は、4つの重点戦略に基づき、以下の事業に取り組みます。

2.1 自立型経済の構築と持続的发展を支える基盤づくり【自立型経済】

■実施する主な事業

①完成・供用事業

【直轄事業】

道 路

- 一般国道329号金武バイパス一部完成供用
- 沖縄西海岸道路読谷道路一部暫定供用

金武町内国道の平面及び縦断線形の改良による交通安全の確保及び幹線道路としての機能向上を図ることを目的に整備を進めている一般国道329号金武バイパスの金武町字金武区間において一部区間完成供用を行います。

また、読谷村から嘉手納町間の交通混雑の緩和と沿道環境の改善を図るとともに、地域開発プロジェクトを支援することを目的に整備を進めている沖縄西海岸道路読谷道路の読谷村字座喜味～喜名間について、一部暫定供用を行います。

公 園

- 夕陽の広場展望施設関連整備完了

国営沖縄記念公園海洋博覧会地区において、夕陽の広場の展望施設関連整備が完了し、供用します。

②新規事業

【直轄事業】

道 路

- 一般国道58号北谷拡幅

交通の集中する沖縄本島中南部西海岸地域において、交通混雑の緩和と沿道環境の改善を図るとともに、周辺観光施設へのアクセス性向上及び地域開発プロジェクトを支援することを目的として計画された「一般国道58号北谷拡幅事業」について事業化しました。

③継続事業

【直轄事業】

- 那覇空港自動車道 豊見城東道路
- 那覇空港自動車道 小禄道路
- 一般国道58号 名護東道路
- 沖縄西海岸道路 読谷道路
- 沖縄西海岸道路 浦添北道路
- 沖縄西海岸道路 那覇西道路
- 沖縄西海岸道路 豊見城道路
- 沖縄西海岸道路 糸満道路
- 一般国道58号 恩納バイパス

- 一般国道58号 恩納南バイパス
- 一般国道58号 嘉手納バイパス
- 一般国道329号 金武バイパス
- 一般国道329号 与那原バイパス
- 一般国道329号 南風原バイパス
- 宇地泊地区(真志喜)電線共同溝事業
- 金武地区電線共同溝事業
- 那覇港泊ふ頭地区旅客船ターミナル整備事業(耐震)
- 那覇港浦添ふ頭地区臨港道路(浦添線)整備事業
- 石垣港新港地区旅客船ターミナル整備事業
- 中城湾港新港地区国際物流ターミナル整備事業
- 那覇空港整備事業

【補助事業】

- 主要地方道 南風原知念線(地域高規格道路 南部東道路)
- 県営中城公園

■成果目標

指標	単位	H15 (実績)	H21 (実績)	H22 (実績)	H23 (実績)	H24 (目標)
沖縄都市モノレール利用客数	人/日	31,905	35,272	35,551	36,689	37,146
沖縄の港湾への大型クルーズ船の寄港回数	回	70	97	102	111	100
都市公園の整備	m ² /人	7.9	10.7	10.6	—	14.0

(注)指標の達成状況に関する注釈

指標	注釈
沖縄の港湾への大型クルーズ船の寄港回数	那覇港、平良港、石垣港等、沖縄県内港における寄港回数

2.2 安全・安心な生活の確保と災害に強い県土づくり【安全・安心】

■実施する主な事業

①完成・供用事業

【直轄事業】

道路

- 一般国道58号座津武防災事業供用
- 一般国道58号謝敷拡幅事業供用

事前通行規制区間である一般国道58号国頭村地内において、既設トンネルを回避した新たなトンネル整備や道路の拡幅整備を行う等の抜本的な防災対策を図る目的に整備を行っている一般国道58号座津武防災事業と一般国道58号謝敷拡幅事業について供用を行います。

②新規事業

【直轄事業】

道路

- 沖縄58号交差点改良等(泊交差点改良)
- 沖縄329号交差点改良等(赤崎交差点改良)
- 沖縄331号交差点改良等(津波古地区交通安全対策その2)

国道の事故危険区間において事故対策を図る目的に交差点改良等を行います。

港湾

- 平良港漲水地区複合一貫輸送ターミナル改進黨業

宮古圏域の安定的な海上輸送の確保及び非効率的な荷役形態の改善、大規模地震時の物資輸送に対応するため、平良港漲水地区において、水深7.5mの複合一貫輸送ターミナルの耐震改良を行います。

③継続事業

【直轄事業】

- 沖縄東部河川総合開発事業 億首ダム
- 地すべり対策事業実施検討調査
- 沖縄330号交差点改良等(コザ十字路交差点改良)
- 沖縄58号交差点改良等(嘉手納ロータリー改良)
- 与座地区歩道整備
- 一般国道329号宜野座改良
- 一般国道331号中山改良
- 法面等の防災対策
- 那覇港泊ふ頭地区旅客船ターミナル整備事業(耐震)【再掲】
- 竹富南航路(開発保全航路)整備事業
- 名護地方合同庁舎耐震対策等施設整備事業

■成果目標

指標	単位	H15 (実績)	H21 (実績)	H22 (実績)	H23 (見込み)	H24 (目標)
多目的ダムによる 安定供給可能人口	万人	84	94	109	109	111
災害時における緊急物資輸送に 資する岸壁の整備達成度	%	20	33	33	33	40

(注) 指標の達成状況に関する注釈

指標	注釈
多目的ダムによる 安定供給可能人口	将来の水需要増加に対応するため、億首ダム本体工事を継続する。大保ダムは、H23供用開始。

2.3 沖縄特有の豊かな自然環境の保全・創造と安らぎのある地域づくり 【くらし・環境】

■実施する主な事業

①継続事業

【直轄事業】

- 道路環境整備事業

【補助事業】

- 儀間川総合開発事業
- 石垣港本港地区離島ターミナル整備事業

■成果目標

指標	単位	H15 (実績)	H21 (実績)	H22 (実績)	H23 (見込み)	H24 (目標)
サンゴ礁と共生する防波堤の整備延長	m	1,066	1,950	2,000	2,000	2,000
みなとにおけるにぎわい空間の確保	ha	27	77	79	79	90
園路及び広場がバリアフリー化された都市公園の割合	%	—	41.6	42.6	—	40.3
離島における生活用水を安定的に確保する	人分/日	約27,800	約28,800	約28,800	約28,800	約28,800

(注) 指標の達成状況に関する注釈

指標	注釈
サンゴ礁と共生する防波堤の整備延長	那覇港および平良港における環境共生型防波堤を対象とし整備延長については完成型として算出
離島における生活用水を安定的に確保する	離島の生活用水確保のため、儀間川総合開発事業(久米島町)が実施されているところ。